



校報 さいわいだより 10月号



令和3年10月1日
立川市立幸小学校
校長 千葉 貴樹

〒190-0002 立川市幸町 5-68-1 Tel 042-536-3961 Fax 042-534-6944 <http://www.tachikawa.ed.jp/es15>

【教育目標】◎自分で考え行う子ども(重点目標) ○ねばり強くやりぬく子ども ○なかよく力を合わせる子ども ○心と体をきたえる子ども

夏休みの自由研究から把握できる「本校で身に付けさせたい力」

校長 千葉 貴樹

9月に入ってから、北校舎の一階に展示してある子どもたちの自由研究を私も見させていただきました。

学校で普段、学習している国語や社会、理科、家庭科、音楽、体育、幸タイムなどに関して、例えば歴史、日本だけではなく世界の町や土地、気候や天気、生き物・栽培、環境、体力、楽器、幸小の地域やお店・・・と、子どもたちの興味関心はいろいろなところにあるのだと、改めて感心しました。

私が夏休みの宿題として提案していたオリパラに関して調べてくれた人もいて嬉しかったです。

子どもたちは取り立てて意識していないのかもしれませんが、私が子どもたちの自由研究を見て強く感じたことかいくつかあるので紹介します。

まず一つは、調べよう、作ろうとした動機やきっかけがあるということです。

子どもたちがまとめたものの中に、「何でこうなるのだろう」「もしかしたらこうだからかな」「これがとても不思議だ」というような言葉がよく見られました。子どもたちを「調べ学習」や「創作活動」に突き動かす力です。学校では、このことを「課題意識をもつ力」と呼んでいます。

この力は学習を進めていく上で出発点であり、深く広く学んでいくためにはとても必要な力です。

普段の単元に入る最初の段階や一単位時間の導入部分での学習では、子どもたちの心と頭の中にある、今までの疑問や興味関心を呼び起こさせるように心がけています。

もう一つは、調べていく、作っていく過程で、「なぜこうなるのだろう」「どうしてこの本にはこう書いてあるのだろう」と、原因や理由に注目している様子が見られることです。

学校ではこの力を「根拠を明確にして考え表現する力」と呼んでいます。

自由研究のねらいや一人一人のめあてに沿って、本で調べる、実際に見学してくる、グラフや表を見る、実験観察をする、作っていく・・・その過程で、自分の考えをもつ、その理由を考える・・・課題を解決に向けて論理的に考えていくためには必要な力であり、深く学びを進めていくために重要です。

普段の授業では、単元全体の中盤や一単位時間の前半部分において、子ども一人一人が個別にじっくり考えるようにしています。

3つ目に、一つのことを調べていく、作っていく過程で、似たようなことや全く違うこと、今までに経験したことと比較して、同じところや違うところを見つけようとしていました。

自由研究のような調べ学習やものづくり等では、分からないことや不思議なことを調べて、新たな発見をする時や、イメージの具現化に向けてよりよいものを創ろうとする時にはとても効果があります。

学校ではこの力を「比較・関連づける力」と呼んでいます。

自分なりの考えをもった上で、様々調べたことや工夫したことを比較・関連させたりしていくと、相違点や類似点、共通点が見つかってきます。ここが極めて大切で、重要な法則や原理が隠されています。

普段の授業では、単元全体や一単位時間の後半、友達との意見交換を重視し、様々な意見や考えを出していきます。その意見や考え、明らかになった事実を丁寧に比べたり、それ以外のことと比較・関連させたりしながら、「なるほどね」「そうだったのね」という言葉が引き出せるように、子どもたちの思考の流れに沿いながら、まとめに向かって学習を進めていきます。

最後に、それぞれ調べたことなどの最後のところで、「これからは自分でこんなことをしていきたい」や「みんなにこんなことをお願いしていきたい」、「次にこんなものを創っていきたい」「こんなことも考えられる(できる)と思うので、やってみたい」とまとめてあるものがたくさんありました。

学校では、こういうことができる力を「統合的・発展的に考える力」と呼んでいます。この力を高めていくと、学ぶことがますます楽しくなってきます。

疑問や不思議、やってみたいことは、一度調べたら、或いは一度やってみたら終わりということはありません。学びは連続していきます。

自由研究で発揮できた様々な力を、普段の学習の中でも発揮してくれることは期待しています。ご家庭でもそのような視点で、子どもたちを励まし力添えいただけるとありがたいです。よろしくお願いたします。

4日(月) 委員会活動	18日(月) 振替休業日
5日(火) 安全指導	19日(火) 読書旬間(始)
6日(水) さいわい塾	20日(水) さいわい塾
8日(金) 運動会係児童打合せ(5, 6)	22日(金) 避難訓練
11日(月) 6時間授業(5, 6)	25日(月) クラブ活動
12日(火) 全校練習	26日(火) 日光事前検診(6)
13日(水) さいわい塾 はっぴいスマイルくらぶ 4時間授業	27日(水) 4時間授業 校内研究授業(4-2)5h はっぴいスマイルくらぶ
14日(木) 全校練習(予備)	28日(木) 校外学習(3)
15日(金) リハーサル 前日準備(5, 6)5h 午前授業(1~4)	29日(金) 振替休業日(6)
16日(土) 運動会	30日(土) 日光移動教室(6)
17日(日) 運動会予備日	31日(日) 日光移動教室(6)

10月の生活目標「友達を思いやろう」

10月の保健目標「目を大切にしよう」

「友達に声をかける。」「友達の話聞く。」「クラスの友達と遊ぶ。」ことを意識して生活することで、友達の良さを知り、協力したり、相手を思いやったりする気持ちが高まるようにしていきます。

☆セーフティ教室

生活指導部 下別府 秀光

本校では、毎年、子供が巻き込まれるおそれのある犯罪・事故・トラブル等の脅威から身を守り、安全な生活を心がけることができるようにすることをねらいに、セーフティ教室を実施しております。今年度は、1~3年生が交通安全、4~6年生が不審者対応をテーマに学びます。例年ですと、講師の先生を招いて、保護者の皆さんとともに考える時間を設けておりましたが、感染症予防の観点から、児童対象の内容は各学級担任がそれぞれの教室で指導するとともに、保護者対象の時間は設定しないこととなりましたので、ご承知おきください。10月25日(月)~11月5日(金)の期間に実施します。お子さんにどのようなことを学んできたか尋ねるなど、ご家庭でも話題にさせていただくと幸いです。

☆立川シビックプライド

5年学年主任 秋山 晴彦

新学期が明けてすぐの9月3日に「立川シビックプライド」という検定を実施しました。今までとの違いは、クロームブックが全員に配布されているので、クロームブック上で実施された点です。立川市の問題が出ていたので、終わった後には、「3年生で習ったことが出ていた」「もっと知りたくなった」などの声が聞こえてきました。3年生で立川市のことを学んだことがしっかりと定着している部分があり、各学年での学習の大切さを改めて感じました。「立川市民科」をさらに推進させて、地域との結びつきを、より深く学習していきます。子どもたちが自分の住む立川市を、今以上に愛せるようになることを願っています。

☆プラス1の運動会を目指して

特別活動(体育)委員会 井口 祐汰

本年度も、コロナ禍で様々な制約が課される中、「少しでもよい演技を…」「もう一工夫できないだろうか?」と、各学年で創意工夫をこらし、演目を組み立て、練習を重ねています。特に高学年は、学校の代表としての思いをこめた演目を、運動会実行委員を中心に自分たちで創りあげようと、一丸となって取り組んでいます。また、運動会を開催するために係活動など様々な役割を担ってくれています。できることに意識を向けて「プラス1」で創り上げていく。そんな運動会にしていきたいと思っています。頑張る子どもたちへのご声援を、お願いいたします。



【集中して話を聞く4年生】

【新型コロナウイルス感染症予防対策】

7月12日(月)から続いていた緊急事態宣言は9月30日(木)に全面解除となりましたが、本校では今後も引き続き、「学校の新しい生活様式(文部科学省)」を基に、個々の状況に配慮しながら、感染拡大防止に向けた以下の具体的な対策を講じて、日々の教育活動を実施していきます。

- ・登校前における健康観察
- ・三密を回避した学校生活
- ・マスクの正しい着用(不織布を推奨)
- ・石鹸での手洗いの徹底
- ・飛沫や空気感染を防ぐための二方向の換気
- ・共有部分の消毒等

なお、2学期からは下記の対策を行っております。

- ・三密を避けるための登校時の時間差入舎
- ・手指用アルコール消毒液の活用

今後ともご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。